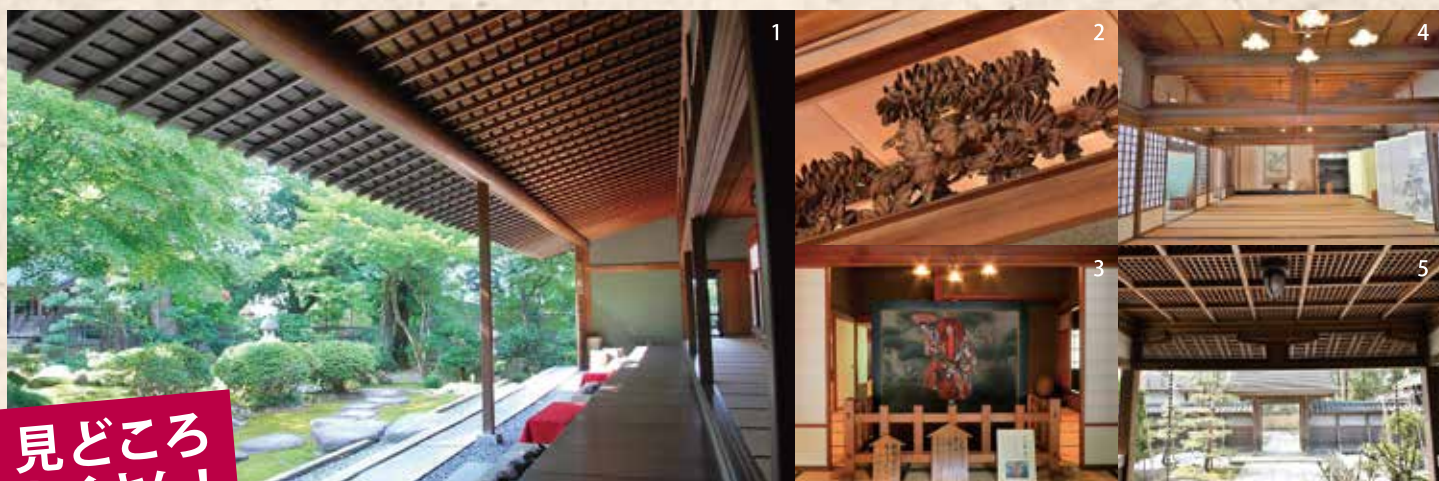


大正時代、日本の五百町歩（500ヘクタール）以上の大地主の半数は新潟にあった。なかでも「千町歩」の巨大地主は新潟に5家を数え、田上の田巻家（原田巻家）も、そのひとつ。

田巻家は江戸末期、1300町歩、小作人約2800人を抱えた。7代目当主が「不況で仕事のない小作人を働いてもらう」ために、当時日本三大名人の一人と言われた富山・井波の宮大工、松井角平に依頼して建てた離れ座敷が、椿寿荘。建築に3年半を費やし、大正7年（1918年）に完成した。

目を引くのは、随所に使われた銘木。木曾ヒノキを主材に使った重厚な寺院様式で、クギを一切使わずに仕上げている。樹齢800年の会津檜（ケヤキ）をふんだんに使った玄関と露縁。菊を透かし彫りした欄間のクスノキの1枚板。圧巻は露縁のひさしのけたに使われた約20メートルの節ひとつない吉野杉。大阪から海路、新潟から信濃川をさかのぼって運ばれた。

田上町指定文化財・ 豪農の館 椿寿荘



見どころ
たくさん!

1/ 吉野杉の丸けたと会津檜の露縁 2/ 欄間の菊の透かし彫りの彫刻 3/ 八方にらみの衝立 4/ 大広間 5/ 大名玄関



【交通のご案内】

- JR 線 / 信越本線羽生田駅より約 1,2km、車 5 分
- マイカー / 北陸自動車道三条燕 I.C より国道 289 号線、403 号線経由約 15km、30 分
- バス / 新潟交通本田上停留所より約 100m、徒歩 1 分

築100周年
椿寿荘

お問い合わせ / 豪農の館 椿寿荘 (ちんじゅそう) tel/0256-57-2040 椿寿荘便り 検索
〒959-1502 南蒲原郡田上町大字田上丁2402 mail/chinjuryuso@lilac.plala.or.jp fax/0256-47-1003
開館時間/ 9時～16時 定休日/ 毎週水曜日 (10～11月は無休) 入館料/ 大人 400円 小・中学生 300円